

豊岡の水害

豊岡北中学校二年 緑
豊岡 綾子

去年の十月、豊岡に大雨がふり、水害とな
りました。この水害でたくさんの方が家をた
くしたり、傷ついたり亡くなったりました。
水害は大変なことです。できればもう二度
と体験したくありません。でも、この水害か
ら学んだこともたくさんありました。人のや
さしさに触れ、支え合うことの大切さは水害
に合ったからこそ学ぶことのできた大切なも
のだと思います。

と、私も水びたしの状態で家に帰るこ
とがで
きません。寒い体育館にいた時は、職員の
人が
達かストーブを出してくれました。食べ物
が
あまりない時におにぎりを出してくれました。
周
りの人と助け合って生活することか
でき
ました。そんな何気ないことでも一つ一つが
う
れしく感じられ、人のやさしさを実感しまし
た。
た。どんなに自分が困っていても、周りに人
が
いるだけで安心することかでき、周りに人
の
大切さが身にしみました。

水害と聞くと悪いイメージばかりか頭にう

かんできます。しかし、決してそれだけでは
ないのだと身をもって感じました。水害がな
ければ私はこのことを知らなままだったか
もしれません。

大変な思いをたぐさんした豊岡水害でした。
今でもまだ水害から立ち直れない人達もいる
かもしれません。大きな被害を受け、心に傷
を負った人達もいるかもしれません。でも、
今の私にとって豊岡水害とは、大切なものを
見つけさせてくれた大切な思い出として心に
残っています。